

日本人
対象

外国人に情報を伝える手段の一つとして

「やさしい日本語」を使ってみましょう！

「やさしい日本語」学習会

1月19日(土)午後1時30分～3時

2月14日(木)午前10時～11時30分

場所：学園西町地域センター3階 第1会議室

費用：無料（申込み不要）

「やさしい日本語」とは、簡単な言葉を使うなど、母語が日本語でない人をはじめ、誰にとっても分かりやすいように表現を工夫した日本語です。災害などの緊急事態のほか、平時における外国人への情報提供手段としても研究されています。

「やさしい日本語」で情報発信する取り組みも増えています。

●NEWS WEB EASY というサイトでは、やさしい日本語で書いたニュースを発信しています。漢字にはひらがなで読み方がついており、記事はわかりやすい文型で書いてあります。

<https://www3.nhk.or.jp/news/easy>

●横浜市役所は500以上の役所の言葉を簡単にしました。

押印 → はんこを 紙に おす

市営 → 市の

収集 → 集めること



学習会では、様々な文章を「やさしい日本語」にリライトする練習をすると共に、4月より有料化と個別収集が始まる小平市のゴミの捨て方について、外国人にどのように伝えればいいか考えます。3月には実際に日本語学習者へ「やさしい日本語」を使ってゴミの捨て方の説明を行う予定です。ぜひご参加ください。

やさしい日本語学習会

12月20日は、外国人にとって難しい擬音語、擬態語を話し言葉でリライトしました。

(例) サラさんは 日本語が ペラペラ ですね。

→サラさん 日本語が とても じょうずですね。

災害時に相手をリラックスさせる目的で
つかいがちです。

1) こちらの 蛇口は チョロチョロ ですね。 あちらを つかいましょう。

→ここの 水は すくなくいです。 あっち (あちら) を つかいます。

2) このドアは 壊れそう。 あまり グイグイ おさないで。

→あ! 強く おしません。

→あ! ゆっくり。

3) 避難所では、 夜 ウロウロ しないでください。

→避難所では 夜 しずかに します。 あまり 歩きません。

4) 余震が あるかも・・・ ここで ジッ としていてください。

→まだ、 うごきません。 すわって います。

5) 「ポイ捨て」は 禁止です。

→ごみは ごみばこに すてます。

6) チン してください。

→あたためます。

7) バッチリ ですか。(状態)

→だいじょうぶ ですか。 元気 ですか。

8) ムカムカ しますか。(体調)

→おなか だいじょうぶ ですか。

9) ズキズキ しますか。(体調)

→いたい ですか。 けが ありますか。

10) ゴクっと のんで。(薬を渡しながら)

→のみます。